

liby
2008 夏号

libyのひみつ

新宿区との協働事業

★オルタliby★

3月・4月は、卒業・入学・就職の季節です。libyでも、様々な卒業・入学・就職がありました。libyを離れ、新しい環境に飛び出して行くときは、多くのエネルギーを要します。その勢いのまま乗り切れてしまえばいいのですが、途中でエネルギーが切れたり、飛び出して初めて、エネルギーが充填されていなかったことに気づき、また舞い戻ってきたりすることもあります。大人はそれを成功失敗で判断しがちですが、でも、一人一人の子どもたちにとっては、その一つ一つが、今、必要なことだったのでしょ。そしてlibyの良い点は、卒業してもまた戻って来れることです。突然ふらっと現れて、当たり障りのないことを話していく子、卒業したはずが、毎日のように現れる子、この夏で進路変更なんてことも良くあります。ジグザグではありますが、子どもたちはこうして一步一步前進していくのです。

この夏には、1年間のアメリカ留学に旅立っていった人もいます。この子もここに来るまでにはいろいろなことがあって、節目毎に現れては、近況報告と、たくさんのため息を置いていってくれました。でも人生は、こうした華々しいときもあれば、息切れするときもあります。どうしても良いことばかりに目が向きますが、その背後には、その何倍にも及ぶどうしようもない日常があって、その一つ一つの積み重ねが、何故かエネルギーに変わっていくのです。新生活を始めた、子どもたちが無事に過ごしていることを祈らずにはいられません。

さて1学期は、これまで週2日で行っていたところを、週3日としました。これは子どもたちのニーズと、スタッフの都合がうまくあつたためですが、年間110回という契約なので、今後は週2回をペースに、少しレギュラーになっていく予定です。

	開催数	参加人数
4月	10回	77人
5月	12回	72人
6月	13回	91人
小計	35回	240人

▼ 高校を中退したいと思つたら・・・ ▼

毎年、9月の都立高校の転学・編入学の補欠募集を見て、愕然とします。今年は、188校、6,507名の募集がされています。当初から定員未達で始まっている学校もあるとは思いますが、それくらい都立高校をやめてしまう学生もいるということです。やめてしまった学生は、どこでどうしているのでしょうか？

今、東京にはいろいろなタイプの高校があります。毎日通わなくても良い学校もあるし、試験で高校卒業の資格を取ること可能です。libyでは、いつもその子その子にあわせた準備をしています。一高校をやめてどうしていいかわからなくなっている皆さん、libyでもそうした相談に応じています。よろしければ、お気軽に、ご連絡下さい。

<お問い合わせ>

〒161-0032 新宿区中落合 4-21-7
TEL 03-5988-7832/FAX 03-3950-1062
e-mail liby@tokyo.ymca.or.jp

liby

検索

★URA-liby(ウラリビー)★

若者(主に20歳代)の集まりです。ほぼつき1回のペースで、年間に10回実施します。

第1回 5月12日(月) 5人

北海道の牧場に行きたい、そう言って、昨秋libyを訪ねてきた人がいました。その後、いろいろなプロセスを経て、4月に本当に体験に行ってきました。期限を設けなくて、いつまでいてもいいし、いつ帰ってもいい、そんな好条件も後押ししたでしょう、無事、約2週間を過ごしてきました。今回は、きよちゃんからのそんな体験談でした。

暖かく受け入れてくださった十勝ワイズメンズクラブの皆さん、特に山田俊明さん、山本雅之さん、池田正勝さん、ご理解・ご協力、本当にありがとうございました。

以下、彼女が書いてくれた報告です。



私は、今回十勝ワイズメンズクラブの山田敏明さんが、経営されております、牧場に4月10日から26日まで、お世話になりました。最初に帯広空港に到着した時、周囲が牧草地、一面に広がっていて他に何も無い事に驚きました。道路は、信号も少なく幅が、広いです。私は、関東育ちの為今まで見てきた風景と全く異なっていました。牧場でのお仕事は、午前4時半起き、初めて朝早く起きて働くという体験に5日目、一番疲れました。5日目を過ぎれば普通の日常生活になりました。朝の牛舎の掃除で、ほうきの使い方など丁寧に教えて頂いたり、牛の首に繋がれている鎖を外す時に牛が、逃げてしまつてなかなか外せず、職員の方に手伝ってもらいました。大人の牛は、近くで見ると以外に大きいです。もちろん、声も。夜、私が、寝ていると鳴き声が、聞こえてきて良く響き渡ります。特に、周りには、何も無く車もほとんど走ってないので牛の声が一番よく聞こえます。

私は、子牛をお手伝いさせてもらっていました。二十頭以上の内、数頭は、農協や他の場所に売る為体調管理に気をつけています。いつもの子牛の場所に子牛が、居ないと少し寂しい気持ちにもなりました。しかし、牛、一頭、いくらで生活しているんだと実感しました。私達が、簡単にスーパーで、手に入る牛乳が、こんなに、多くの人達の手によって作られている事に感謝せざるをえません。私が、牧場体験で、本当に感じた事は、私達が、生活していく上で日常必需品があたり前に存在しているわけではないという事を一つ考えて置くべきではないだろうかと思いました。自分の周りにある様々な物事が、私が、生まれた時から、あると存在価値が、低くなってしまうのかもしれない。私は、もう一度身の回りにある事柄に目を向けて自分に対して何が、本当に必要なのかを見極めていけるようになりたいと日々思っています。

第2回 6月21日(土) 12人

中森さんが、「僕の悩みについて」というテーマで少し話をし、その後みんなで彼の悩みを中心に話しました。生きているいろいろなことが気になるものです。それを独特の話法と論理で展開する中森さんは、あらためて人をひきつける何かを持っている気がしました。

第3回 7月23日(水) 11人

納涼会を兼ねて、久しぶりにlibyで行いました。簡単なおつまみと、飲物。そしてスピーカーは、libyスタッフのもなが務め、「恋すること/愛すること」をテーマに、みんなで話しました。食べ物になくなくても、話はエンドレスに盛り上がり、7時に始めた会は終電近くまで続いたのでした。

協力しました

～新宿区関係～

▼新宿区NPO協働フォーラム・事業報告会 (3/9)

新宿区協働提案事業は、07年度が最初のスタートとなりました。そのため、その成果を区民と共有するため、このフォーラムを、新宿区笹笥地域センターで行いました。協働事業を受けている団体(libyを含む5団体)が、区民の前で1年間の成果を発表しました。

▼新宿区自立支援会議 (7/11)

区内で、自立支援に携わっている団体が集まり、一昨年から定期的に開催されています。今年度最初の今回は、新宿区から、「第一次実行計画」に盛り込まれた、(仮称)新宿仕事センター設立の件等について報告があった後、各団体との意見交換、情報交換を行いました。

～他の行政機関～

▼練馬区保健福祉職員研修 (2/27)

1月30日に引き続き、練馬区の保健、福祉、教育相談などに関わっている皆さん方の研修会でお話させて頂きました。今回は前回の反省を生かし、ワークショップ型で行いましたが・・・。

～YMCA関係～

▼香港YMCA研修受け入れ協力

6/10(火)～15(日)の6日間、香港・チャイニーズYMCAスタッフが、研修で日本にやってきました。日本YMCA同盟を通して、「いわゆる若者の自立に支援などに関わっている団体を紹介して欲しい」との依頼を受け、3日間の訪問プログラム作りを協力しました。私たちのアレンジした見学先は次の通りです。成果のほどやいかに！！

- | | |
|------|--|
| 6/11 | 「あうん」見学
東京YMCA社会体育保育専門学校・
ウエルネスセンター見学
東京YMCA歓迎会 |
| 6/12 | 明星大学 高塚雄介先生 訪問
子ども夢パーク・フリースペースえん 見学 |
| 6/14 | liby 訪問 / 秋葉原フィールドワーク |

SPECIAL THANKS

21世紀を担う子どもたちやその家族を支える活動を共に担って下さり感謝です。継続的にお支え下さっている方もいらっしゃいます。本当にありがとうございます。

▼サポーター感謝

次の方々、8月までの間にサポーターとして、ご協力頂きました。この場をお借りして、あらためて感謝申し上げます。ありがとうございました。

(五十音順/敬称略)

今野 卓/斉藤きよみ/橋本 徹/細山田文子/本田栄一
本田真也/山崎 裕/渡部静子

▼ボランティア エリオット帰国

libyの近くにお住まいの北京国際委員・伊吹さんのご紹介で、2月からlibyにボランティアに来てくれていたElliot Carterさん(18歳、ケンブリッジ大学・キングスカレッジ今夏入学)が、帰国の途に着きました。最近数ヶ月は、アジア各地の旅行も楽しんでいました。ありがとうございました。

▼頂きました！(敬称略)

いつもありがとうございます。感謝です。

和樹のお母さん(お菓子、うどん、ジュース等)/たいちゃん(チョコ、クッキー等)/ほね(夏みかん)/あつき(ベーコン、カレー、お菓子)/マグネ(チョコ)/なおみ(クッキー)/やす(炊飯器)/みきと(おみやげ、はぶたいもち)/はなちゃん(たけのこ)/中村さん(いちご大福、マフィン)/きよちゃん(北海道土産、生チョコ)/つかちゃん(手作りコロッケ、クッキー)/うたちゃん(アメリカ土産)/めぐ(パケツ杏仁、パケツプリン)/めぐのお母さん(お菓子)/あぼ(メロン)/えの(アイスコーヒー)/こじ(フルーツポンチ)/こまち(ウェブカメラ、ジュース)/あずさ(いろいろ)/佐藤校長(お菓子)

▼ポストン レッドソックス野球教室 参加 (3/24)

日本YMCA同盟国際賛助会のメンバーのステート・ストリート様からご招待頂き、子どもたち・スタッフ10名が選手による野球教室に参加させて頂きました。貴重な体験になったようです。ありがとうございました。



夏のプログラム

▼夏期スタッフ・ボランティア海外派遣

libyの“いのち”は、人材です。今年も、彼らが様々な刺激を受けてきて欲しい、そんな期待を込めて、国内外の様々なプログラムに派遣します。

★Regional Youth Roundtable on globalization

& global citizenship

[7/7～11/東山荘/主催:アジア太平洋同盟]

→ スタッフ 出沼一弥、中村あずさ

★YMCA Europe Festival 2008

[8/2～11/チェコ・プラハ/主催:ヨーロッパYMCA同盟]

→ 高校2年生 小原梨花

★ミクロネシア諸島自然体験キャンプ

[7/22～31/ミクロネシア連邦・ヤップ/主催:国立青少年

教育振興機構・中央青少年団体連絡協議会]

→ スタッフ・木村未希

★ワイズメンズクラブ・ユースコンペーション

[7/27～8/5/デンマーク・ヘアニング]

→ スタッフ・鮫島知美

*この派遣に当たっては、東京たんぼぼYサービスクラブ、東京セントラルクラブ、ワイズメンズクラブ国際協会東日本 区あずさ部からご寄附頂きました。ありがとうございました。

▼夏の体験ボランティア 実施中

7月22日から8月29日まで、都内各所で中学生から社会人まで、40名あまりの人たちがボランティア体験を行っています。どんな成果を持って帰って下さるでしょうか。今年は、報告書作成予定です。読んでみたい方は、ご請求下さい。

SPECIAL THANKS - 第9回 libyチャリティコンサート

さる3月8日(土)ウェスレアン・ホーリネス教会・淀橋教会及び石森楽器ホールにおきまして、第9回libyチャリティコンサートを開催いたしました。今回は、libyの子どもたちを含む、11組の個人・団体の方々のご出演下さり、11社・団体の協賛・協力、並びに、約250名の方々にご来場頂き、約46万円の収益を上げることができました。今回も収益金は、libyの参加者で、経済的に厳しい状況にある子どもを支援する「liby奨学金」に全額当てさせて頂きました。

ご後援、出演、ご協力して下さいました方々、チケットをお買い上げくださった皆様、会場まで足を運んで下さいました皆様、在京のワイズメンズクラブの皆様、liby後援会準備委員の皆様、並びに、裏方を一手に引き受けて下さった東京たんぼぼYサービスクラブ並びに、東京セントラルワイズメンズクラブのみなさま、その他多くのlibyを支えて下さった皆様方に心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。



三菱商事(株)コーラス同好会



東京女子医科大学看護学部音楽部



洗足学園音楽大学サクソフーン専攻科有志



石森楽器ホールの部に、libyの子どもたちが3組出演しました。いずれも熱唱でしたね！



ピアノトリオ「MMK」
with フレーパー



ステート・ストリート 有志



プレゼント抽選会
一何と、レッドソックス
戦の観戦チケットを
ご提供頂きました！



プロミス・ランド



prototype(プロトタイプ)

*このコンサートは、次の方々のご協力により運営されています。皆様のご協力で、毎年、協力者の輪を広げて下さっています。ここに感謝を込めて、お名前のみですが、記載させて頂きます。ありがとうございました。[敬称略]

- ◇出演協力 三菱商事(株)コーラス同好会、東京女子医科大学看護学部音楽部、洗足学園音楽大学サクソフーン専攻科有志、ステート・ストリート有志、ピアノトリオ「MMK」with フレーパー、プロミス・ランド、prototype(プロトタイプ)
- ◇会場のご提供 淀橋教会、石森楽器
- ◇チラシ・プログラム原画提供 まーちゃん(liby)
- ◇資金提供 ステート・ストリート、(株)ギブソン ギター社
- ◇協賛広告 三菱商事(株)
- ◇印刷物作成協力 富士ゼロックス東京(株)
- ◇物品協力 (株)ギブソン ギター社、(株)モスフードサービス (株)京王プラザホテル、伊丹亭、藤田千恵子(たんぼぼの家)
- ◇広報協力 新宿区社会福祉協議会、新宿区、
- ◇チケット販売協力 東京たんぼぼYサービスクラブ、在京ワイズメンズクラブ
- ◇当日運営 東京たんぼぼYサービスクラブ、東京セントラルワイズメンズクラブ、liby サポーターの方々